

授業科目

臨床免疫学実習II

担当教員名 川村 宏樹、尾崎 京子、安中 真由美、高橋 一啓	対象学年	3	対象学科	臨床
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	45

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	○	○	○

授業の概要

講義の内容を実際の免疫検査法と結び付け学ぶ。

授業の目的

1. 生体成分の免疫学的測定法や疾患に対する免疫学的検査方法、並びに検査所見から臨床的意義を理解し、疾患を類推できる技術を習得する。
2. 生死にかかわる輸血検査に必要な基礎的知識を習得し、手技の迅速性・正確性の必要性を理解する。

学習目標

1. 各種検査の原理及び臨床的意義を説明できる。
2. 各種検査の判定が正しくできる。
3. 判定結果から疾患を分類・類推できる。
4. 生体成分の免疫学的測定法を説明できる。
5. 輸血に関する基本的な知識を習得している。
6. 輸血検査の検査手順を習得し結果を正しく判定できる。
7. 検査データを迅速かつ正確に報告することができる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1-2	ウイルス検査I	講義・実習	川村 宏樹 尾崎 京子 他
3-4	ウイルス検査II	講義・実習	川村 宏樹 尾崎 京子 他
5-6	血清補体価測定	講義・実習	川村 宏樹 尾崎 京子 他
7-8	自己抗体検査 I	講義・実習	川村 宏樹 尾崎 京子 他
9-10	自己抗体検査 I I	講義・実習	川村 宏樹 尾崎 京子 他
11-14	血液型 (ABO型、Rh型)	講義・実習	川村 宏樹 尾崎 京子 他
15-18	不規抗体検査	講義・実習	川村 宏樹 尾崎 京子 他
19-22	交差適合試験	講義・実習	川村 宏樹 尾崎 京子 他
23	実技まとめ	講義・実習	川村 宏樹 尾崎 京子 他

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	臨床検査学講座 免疫検査学第2版	窪田 哲明 他	医歯薬出版	2013年	5,600円+税	
参考書						
その他の資料	配布資料					

評価方法

レポート(10%)、実技試験(30%)、
定期試験(60%)。
なお、欠席の場合にはレポート提出を認めない。

履修上の留意点

1. 評価方法は全ての実習出席を基準とする。
2. 上記「授業計画」の内容が変更になる場合もあるので、予め承知しておいて欲しい。
臨床技術者にとって重要な臨床科目であるため、知識は勿論のこと技能についても習熟すること。

オフィスアワー・連絡先

臨床技術学科 N505室
e-mail : hiroki-kawamura@nuhw.ac.jp